

大地震後の事業継続（BCP・BCM）のためには、 「正確な状況」を把握し、現場判断を行うことが重要です

建物被災状況確認システムは、
建物の揺れ情報（震度・加速度）の
把握①と、専門家でない建物所有者・
管理者でも損傷度合いを判定でき
るための応急点検チェックシート②
を組合せた仕組みです

